

児童虐待防止 啓発講演会

～子どもたちを
守るために地域で
できること～

『小さな心のさけび』

市と市虐待等防止ネットワークの共催で、児童虐待防止啓発講演会を開催します。
現在、社会で問題となっている児童虐待について、虐待の早期発見、早期対応がとても重要です。
こどもたちがみんな、きらきらと輝いて生活できるように、市民のみなさん一人ひとりに児童虐待防止の意識を持っていただくことを目的として、講演会を開催いたします。
どうして虐待は起こってしまうのか、また、虐待に気付いたとき、わたしたちはどうすればよいのかを一緒に考えてみませんか。ぜひ、ご参加ください。

子育て支援センター ☎7221

講師
プロフィール

家田 莊子 氏

女優、OL、編集アシスタントのほか、10以上の職歴を経て作家に。これまで光の当たっていない世界や人々にスポットを当て、常に弱者の視点から真実を描き伝える作品を世に送り出している。一貫して現場・現実主義を貫き、必ず現場に足を運び、当事者に会って真実を掴むという取材を続けている。

代表作に『極道の妻たち』『歌舞伎町シノギの人々』『渋谷チルドレン』など。

平成11年に高野山真言宗最福寺にて得度とくどをし、平成19年に高野山大学にて伝法灌頂でんぽうかんじょうを受け、僧侶となる。



と き

1月30日(日) 午後1時～
(開場 午後零時30分)

【表彰式…午後1時、講演…午後1時30分】

ところ

鳥羽商工会議所かもめホール

演 題

「小さな心のさけび」
～子どもたちを守るために地域でできること～

- 入場は無料で、事前申し込みも不要です。
- 託児室を用意しています。利用を希望されるかたは、事前に子育て支援センターへ連絡をお願いします。(託児は1歳以上未就学児とし、先着20名とさせていただきます)

午後1時から、昨年11月に公募した「児童虐待防止に関する標語」の入賞作品の発表と表彰式を行います。

子育て支援センターをご利用ください

子育てにおいて、よくしつけであるか虐待であるかが議論されますが、たとえしつけのつもりでも、親の意図とは関係なく、こどもにとって有害かどうかで判断することが大切です。

子育て中はいろいろなことで悩んだり、苦しくなったりすることがあるものです。

子育て支援センターでは相談をお受けしています。一人で悩まず相談しましょう。

気軽にお越しください。